

まほろば元気通信

co-op shizenha nara official newsletter vol.1223-1 2024.2.5

注文専用ダイヤル

フリーダイヤル 0120-408-154

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321
受付時間▶ 月10:00~21:00 火~金8:00~21:00 土8:00~10:10

組合員サービスセンター

フリーダイヤル 0120-408-300

携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間▶ 月~金 8:30~20:00

2023
Vol.47
NARA
1号

事務局NEWS

今週ぜひチェックしてほしいお知らせをお届けします。



お問い合わせの前に

組合員サービスセンターへのお電話が集中しつなかりにくくなっております。お問い合わせをいただく前にホームページの「よくあるご質問」をご確認ください。

よくあるご質問はこちら

キッチンカー出店情報

毎週月曜日 11時頃-14時頃@みのりの里しらにわ
毎週金曜日 10時頃-12時頃@旬の里まみが丘
2月11日(日)10:30-15:30
『三輪はじまりマーケット』
@桜井市大神神社参道沿い駐車場



私のおすすめ商品

『おこめをたべるスティック』
米粉50パーセント使用です。そのまま食べてもよし、トーストしてもよし!4本入りですが1本のボリュームもしっかりしています。お米の甘みが感じられ、一度食べたたらリピート間違いなしです!
(共済担当 新原佑太郎)

お友だち紹介キャンペーン

お友だちにコープ自然派を紹介すると、紹介した組合員さんと紹介されたお友だちに、10フレンド差し上げます。ご紹介特典の条件:フレンド獲得には、新しくご加入頂いたお友だちが、ご加入後2か月以内に、1万円以上(商品代金)のご利用が必要です。お友だち紹介をお待ちしております!!

配送スタッフ紹介

こんにちは、配送担当の今中です!先日、外部講師を招いてもらいマナー研修に参加させていただきました。基本的な挨拶から考えさせられる内容でした。これからも皆さんに気持ちよく商品を受け取っていただけるよう頑張りますのでよろしくお祈りします!
(1666コース 今中聖)

子ども笑顔基金プロジェクト 報告26

イベント「おてらおやつクラブの你知道吗」

11月30日、田原本町安養寺にお邪魔し、おてらおやつクラブのお話をお聞きし、梱包・発送のお手伝いをしました。

「貧困=貧乏×困りごと」
お金がないことだけでなく、困りごとを相談できない「孤立」が問題を深刻にしています。自己責任論が広がり、人に頼れない雰囲気ですが、おてらおやつクラブでは「たよってうれしい たよられてうれしい」をキャッチコピーに、孤立感が和らぐ活動を意識して行っています。

2013年大阪で「最後におなかいっぱい食べさせられあげられなくてごめんね」という遺書を残して母子が餓死した事件をきっかけに生まれたおてらおやつクラブ。それから10年。おてらおやつクラブの支援先は直接支援だけで1万世帯を超えましたが、まだまだ足りていません。

おてらおやつクラブのLINE公式アカウント「おやつのかん」に登録すると、ボランティア募集の案内などが届きます。ぜひご登録ください。
(2024.12.21)



このプロジェクトは、組合員から「獲得したコープ自然派のポイントを寄付」していただき、そのポイントを対象となる方が受け取り、安心な食べものを利用するために使うことができる取り組みです。引き続き寄付にご協力をおねがいます。

寄付ポイント数(奈良) 143,012(12/21現在)
※奈良の組合員から寄付されたポイントを奈良での支援に使用。累計寄付614,917ポイント-使用済471,905ポイント。

ご協力ください

寄付の方法

- ①すべてのポイントを寄付: 注文番号 **999717**
- ②100ポイント単位で寄付: 注文番号 **999724**
(例)注文数量「5」→500ポイントを寄付となります
- ③現金チャージで寄付: 注文番号 **999816**
(例)注文数量「2」→200ポイントを寄付となります

※①すべてのポイントを寄付「999717」、③現金チャージで寄付「999816」は、自動注文登録をすることで定期的に寄付していただくことが可能です。

報告 地域でヒバクシャの思いを継承する ~入谷さんと話してみよう

■開催日:2023年7月17日
■場所:コープ自然派奈良 会議室
■主催:理事会(つながる)

7月17日、奈良県内の被爆者の声を掘り起こす活動をされてる入谷方直さんを招いてお話をうかがいました。

奈良県にはかつて「わかくさの会」という原爆被害者の会がありました。1985年の発足から2006年の解散まで約20年の活動期間の中で、全3巻の被爆体験手記集を発行しましたが、この手記集を全巻原本で収蔵する図書館は、奈良県のみならず全国のどこにも存在していません。また、「わかくさの会」の活動自体も『日本被団協50年史』にわずか2ページ活動の概要を伝えるものが残るのみで、ほとんど記録が残っていません。このままでは貴重な資料や活動の歴史が失われてしまうと、入谷さんは「わかくさの会」の会報や総会議案書を入手し、古い新聞記事などから連絡先を辿り、ひとりひとり被爆者の方にコンタクトをとる活動を始められました。



しかし、その立ち上がったのは著作権と個人情報保護の壁。「わかくさの会」が解散しているため、「わかくさの会」が発行した手記集に掲載されている手記の再掲であっても、改めて著者ご本人の承諾が必要です。しかし、ご本人が亡くなっていてご家族からは承諾がいただけなかったり、引越していて連絡先が分からなかったり...そのような壁をなんとか乗り越えて、昨年、奈良県生協連創立30周年記念事業の一環として手記集「奈良県のヒバクシャの声」を発行することができました。再掲を承諾いただけた手記に加え、その後のお姿や、ご家族の手記など、被爆の瞬間だけではなく、その前後を含めた人生全体を被爆体験と捉えた手記集を発行できたことは、とても意義のあることだと考えています。

継承とは、ただあるものから学ぶだけでなく、能動的に足りないものを掘り起こして繋げていく作業です。奈良県内の被爆者の声を守るのは、奈良県に住む私たちだけです。家族の歴史を辿ることができるのは、家族だけです。家族の軍歴を調べてみるどころから、戦争と自分のつながりを知ってみませんか。そして、すべての反核運動の原点となる被爆者の記憶を未来へ伝える活動を一緒にやっていきませんか。【報告者:上市佳織】



「令和6年能登半島地震 緊急支援募金」にご協力をお願いします。

010016

令和6年能登半島地震
緊急支援募金
1口 500円

2024年1月1日、石川県能登地方を震源として最大震度7の大地震が発生しました。コープ自然派では44号から48号の間、緊急支援募金活動に取り組みます。組合員の皆様ご協力よろしくお祈りします。詳しくは商品ニュースをご覧ください。※支援募金はポイント対象外です。また、寄付金控除の対象外です。

自然派農業お手伝い隊 お手伝い報告6

■ 秋じゃがいもの収穫

日時:11/27、28、29、30、12/7、19
場所:橿原市
「八釣山」特別栽培米生産事務所
お手伝い人数:各1名
内容:秋じゃがいもの収穫をお手伝いしました。じゃがいもの一部は橿原市の学校給食に納入。おいしく食べてくれたかなあ?



空いている時間を利用して、農業お手伝いをしてみませんか?
「自然派農業お手伝い隊」に登録したい方は、QRコードより登録をお願いします。農家さんからの依頼が入り次第、メールで依頼内容を送信します。



◇ 自然派の野菜セット

<47号> 注文番号 319 1,080円(税込)

ぜーんぶ奈良県産! 奈良県農産物から鮮度バツグンで届きます。直近のお届けは、ほうれん草、春菊、パクチー、にんじん、小玉ウーハン、生なめこ。



◇ 谷農園の野菜セット

<47号> 注文番号021135 1,080円(税込)

長年根強いファンをもつ、すべて無農薬の野菜セットです。様子をみて出せるものを...



◇ 直近のやさい産地情報 ◇

1月は暖冬傾向のため多くの作物が前倒して出荷される傾向にあります。キャベツ、ブロッコリー、にんじんなどは豊富に出てくる予定ですが、大根は1月後半から出荷量が減る可能性があります。
【ミニ白菜】...思っていたより早く収穫が終わってしまったため、全量中止
【ミニパプリカ】...成長過程で気温の急低下があり、まだ収穫できないので全量中止
【有機さといも】...想定より多く受注があったため、早めに収穫作業が終わって、全量中止





報告 8 こだわりとうふ 太子屋②

2023年8月17~18日、理事研修として板野セットセンター、鳴門市賀川豊彦記念館、鳴門市ドイッ館、太子屋(豆腐)、マストミ(まぐろ)、幸崎けやき堂(餅)を訪問しました。全12回に分けて報告します。

できてのお豆腐とお揚げを試食させていただき、甘くておいしくて感動でした。作業中に見学でじゃまして申し訳ないと思いつつ、いつもいただく美味しいものができるどころが見学できありがたかったです。安心安全はもちろん、安定のために材料確保から、毎日の朝早くからのお仕事など、生産者さんのたゆまぬ努力のおかげで手に届く商品があることを実感しました。コープ自然派の注文数をこなされているので、もっとオートメーション化されているものと考えていましたが、機械化はされているものの人の作業を手伝っているという風で、作業のほとんどが手作りであることも驚きでした。

おからは、惣菜やドーナツに一部使うだけで大半が廃棄とのこと。せっかくのいい材料のおから、もったいないの精神で堆肥や飼料など、何かに活用できないかと思いました。

店舗では、いつも買い物されているらしい方が、私たち大勢で来ている様子に驚いておられたのが印象的でした。近所のお豆腐屋さんにも大型バスでゴロゴロ大勢見学に来ているとなれば、何が起こったの?と思いますよね。お客さんたちは知っているのかな。「このお豆腐屋さん実はすごいよ!」と話しかけたい衝動に駆られました。



報告 9 まぐろのことなら マストミ①

マストミさんは従業員50人くらいの決して大きいとは言えない会社です。創業は1951年、マグロ漁の会社としてスタート。その後、冷凍マグロやネギトロの開発販売、80年代からはコープ自然派との取引が始まり、現在はマグロだけでなく、コープ自然派の生産者とのつながりを生かし、神山鶏の唐揚げ、自然豚の酢豚など、惣菜の加工販売まで手掛けるようになりました。コロナ以降は惣菜の売上が伸びているそうです。

マグロ漁には大きく分けて、巻網漁、定置網漁、延縄(はえなわ)漁の3種類がありますが、マストミさんははえ縄漁にこだわっています。巻網、定置網は他の魚や幼魚も一緒に網にかかってしまい、資源の乱獲につながる、さらに魚が傷みやすいという面があります。一方、はえ縄はマグロの成魚だけを狙う漁法で、獲り過ぎない、鮮度・品質を保てるというメリットがあります。1本の幹縄に3000本の枝縄をつけ、その先に釣り針をつけて海に垂らし、マグロを釣り上げます。かかるのは約1%(30匹)だそうです。日本の伝統的な漁法でもあります。効率から考えると非常に悪いといえますが、マストミさんのネギトロの赤い色の美しさや雑味のないすっきりした美味しいマグロのお味ははえ縄漁じゃないと不可能だということでした。



報告 10 まぐろのことなら マストミ②

HACCAP(食品衛生管理認証制度)の衛生基準に沿った工場内では、惣菜の加工や、ネギトロ用のマグロの身のカット(すじ肉はマグロ団子)に、洗浄、パック詰めなどが行われます。マグロの洗浄は水道水のみで、身が傷まないスピードと水温がポイントだそうです。総菜の加工は、ソースや麺も手づくりしたり、味つけも自社で調味料からこだわって配合したり、1つ1つの工程にこだわりを持って加工され、あの美味しさが生まれることがよくわかりました。以前は男性社員がしていた商品の企画は現在子育て中の女性3人で担当し、流行や子どもが食べやすいかななどを考慮して味付けや量を決定しているそうです。

自分たちが誇れるものを作るという信念で材料にこだわり、添加物で味をごまかすようなことはしない。食を通して心と身体への健康作りをモットーにされていました。妥協して品質を下げて売るぐらいなら、無理して会社を大きくせずわかってくれるお客さんにだけ売る。これは口で言うことはたやすいですが、それを実践し、貫くということにはなかなかできないことでしょう。しかしその精神が従業員の皆さんに心から共有されているだろうことは働いている皆さんの充実や誇りを感じる表情からも確信できました。働く人が幸せであることが「良い」会社の条件であり、そんな素晴らしい会社がコープ自然派と一緒に歩んでくださっている、そのことが本当に嬉しく心を暖かくしてくれました。



イベント情報

ホームページから簡単に申し込みができます。

●イベントのお申込み方法
<24時間受付> mail : eventnara@shizenha.co.jp
 ★件名には必ず「コープ自然派イベント申込」と記入の上、送信ください。
 ★3営業日を過ぎても連絡がない場合はサービスセンターへお問合せ下さい。
 <月~金8:30~20:00> 携帯電話(無料通話プランなし)・IPフォン 0570-063-008
フリーダイヤル: 0120-408-300 携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080

- 【お願い①】 準備の都合上、イベント申込・託児の**キャンセルは**、前日までに**必ずご連絡**ください。▼お申込み時お伝えください。
- 【お願い②】 お昼を越えるイベントでお子様に昼食をお持ちの際は「おにぎり」のみとして下さい。①イベントID
- 【お願い③】 参加費はおつりのいらないようにご準備ください。特に高額紙幣はご遠慮ください。②参加者氏名
- 【お願い④】 企画の場を通して政治・宗教・ネットワークビジネスなどへの勧誘活動はお控えください。③組合員コード
- ④参加人数
- ⑤連絡先
- ⑥託児(名前・年齢・性別)

イベントの受付は**必**切日の**17:00**までです 託児の**必**切は**イベント必**切の**1週間前**です
 【2024年3月まで新センター利用キャンペーン】公共交通機関でお越しの場合は、田原本駅からのタクシー代の一部として1000円を補助します。お申し込み時にタクシー利用とお知らせいただき、当日レシートを提示してください。

有機認証の牛肉ってどんなの? 幸せな牛さんのおはなし

有機認証って野菜や加工品では見たことあるけど牛肉ってめずらしいですよ。自然派で取り扱っているこだわりの畜産品の中でも特に貴重な有機認証の牛肉の生産者北十勝ファームの上田さんにお越しいたゞき、エサへのこだわりや牛との付き合い方などを伺います。当日は北十勝ファームで育った牛肉の試食も準備しますので、味わいもしっかりと確かめましょう。お子さんは大人の方の分をとりわけをお願いします。

- 日時: **2月16日(金) 10:00~12:00** 【新センター利用キャンペーン】
- 会場: **コープ自然派奈良 活動室** (磯城郡田原本町西竹田33-1)
- 講師: **北十勝ファーム 上田 金穂さん**
- 参加費:(組合員)大人500円 子ども50円 (一般)大人700円 子ども50円 ※子ども=中学生以下
- 定員:15名 ■主催:理事会(商品) ■イベントID: **16234146** ■託児:なし。1才未満・子どもの同伴:可 ■持ち物:筆記用具
- 申込メ切:2/13(火)※応募者多数の場合抽選。※締め切り後、参加できない人にだけ連絡します。連絡のない場合はご参加いただけます。



メールで申込み

自然派シネマなら『TERRA ぼくらと地球の暮らし方』上映会

パーマカルチャーの”希望の世界観”を広めたいと、コロナ禍に一才の息子を連れた撮影の旅で訪れた日本各地とアメリカ西海岸で、楽しみながら地球を救うヒーロー達の物語。人間と自然が共存し持続可能な暮らしって??より良い世界をつくるために活動するパーマカルチャーの実践者がたくさん登場するドキュメンタリー。それぞれのお話から、感じることも多いはず。上映後、感想をシェアしながら交流しましょう。自然派のほっこりおやつとお茶を用意してお待ちしています。(上映時間102分)

- 日時: **2月19日(月) 10:00~12:00** 【新センター利用キャンペーン】
- 会場: **コープ自然派奈良 活動室** (磯城郡田原本町西竹田33-1)

- 参加費:(組合員)大人300円 子ども50円 (一般)大人400円 子ども50円 ※子ども=中学生以下
- 定員:20名 ■主催:理事会(ふうど/GM) ■イベントID: **16234109**
- 託児:あり。1才未満の同伴:可・子どもの同伴:不可 ■持ち物:筆記用具
- 申し込み開始日:1/8(月) 12:00より先着順 ※メールは同日午前0:00より
- 申込メ切:2/15(木)※定員に達し次第、受付終了。



映画の予告



メールで申込み

報告 夏休み企画! お子さまのはじめてのおしごと体験しませんか?

- 開催日:2023年8月3日
- 場所:ISTAはばたき
- 主催:tenTEN

夏休み企画ということもあり、たくさんの親子さんに参加していただきました。はじめにお店でものを買う前は、物々交換があったんだよ。というお話から、なぜお金を払ってものをかうようになったのかなどの歴史を子どもたちにも分かりやすく説明していただきました。そして実際に子どもたちが自分の好きなお店を選び、そのお店で何を売るかを絵に色を塗り、デザインまでしている子もいました。値段もそれぞれ自分で決めます。終始とても楽しそうに子どもたちが取り組む姿を見て私たちも楽しくなりました。



お店が完成したら、お母さんたちがお客さんになってお買い物。子どもたちはどうやったら自分のお店のモノが売れるかを考えていました。「いらしゃいませー!」と大きな声を出している子や、隣のお店の値段を見て値下げをする子や、お店のインテリアをする子など、子どもたちの発想に驚きました。短時間で子どもたちは買い物の仕組みを体験でき、とても有意義な時間になりました。親子でこのような時間を共有できたことはとても嬉しかったです。また下半期も違う企画をしたいと思います。参加いただいた方々、ありがとうございます。



【報告者:奥田】